



田代地区 まちづくり通信

令和4年
2月号

田代地区まちづくり推進協議会事務局

☎82-2704 FAX55-4301

No.116

《 田代地区まちづくり推進協議会 》

田代地区まちづくり推進計画

先日、ご提出頂きました田代地区住人の皆様のアンケートから新しい推進計画のテーマ、事業名などを入れ込む作業をしました。シンボルマーク、表紙絵、挿絵も決まり推進計画もいよいよ完成間近です。



安全環境美化部会



防災の講演会

12月20日(月) 18:30 から田代まちづくり推進センター・集会場で鳥栖市役所総務課の方から「災害に備えて」の講座をしていただきました。

携帯電話やスマートフォン・テレビでの災害の情報取得や早期避難の重要性、非常持ち出しバッグの準備に加え、長期保存できる非常食の紹介など多岐にわたってお話して頂きました。



《 田代地区青少年育成会 》



12月18日(土) 10時より、田代まちづくり推進センター集会場で「門松づくり」をしました。(センター主催講座と共催)

大人子ども合わせて26名の参加者が九千部クラブの方に教えていただきながら、新年を迎える門松を作りました。

まちのニュース!



(田代外町天満宮にツツジを植えました)

「さが緑の基金」よりヤマツツジ22本を頂き、12月11日(土)に 田代外町天満宮参道に、宮総代と区役員総勢7名で植え込みました。

来年5月頃になると参道両側にツツジの花がきれいに咲くのが楽しみです。また、神社におみくじを置きましたので、お詣りの際運試しをされてはいかがでしょうか・・・



(加藤田町・餅つき大会)



12月26日(日)9:00から加藤田町公民館で餅つきをしました。梶原健様ご指導による、くど・はがま・せいろう・いしうす・きね(4本)を使用する昔ながらの本格的な餅つきです。もちつきの最後の仕上げは大きなきねをふりあげる子ども達です。そのあと、つきたての熱々のもちをおばあちゃん・お母さんたちが一生懸命丸めます。(時間との戦いです!)

コロナ禍の中、飲食はできませんでしたが、子供たちにとって貴重な体験と思い出ができました。



(田代地区ほんげんぎょう)

[田代大官町]

1月9日(日)、田代大官町伊勢神社境内でコロナ感染防止に十分配慮し「ほんげんぎょう」を行いました。例年、「ほんげんぎょう」の時は、神社にお供えした餅をいれたぜんざいや豚汁をふるまい町民の皆さんの親睦を深めていましたが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止にしました。

しかし、一年の無病息災を願う53名の参加で大いに盛り上がりました。お宮にお供えしたお餅を参加された皆さんへお配りして散会しました。



[田代本町]



着火



豚汁提供

令和4年1月9日(日)午前6時30分よりお正月の行事(ほんげんぎょう)を開催いたしました。寒い早朝でしたが、たくさんの方にお集まりいただき、今年一年の無病息災を願い、お正月を飾った注連縄(しめなわ)、門松、書初めの書等を持ち寄って頂き、無事にお炊き上げの行事ができました。

当日は、田代本町若妻会の皆様に豚汁を準備していただき、参加された方々に提供していただきました。

[田代外町]

1月9日(日)10時から外町公民館広場で万年青会の協力ではんげんぎょうをおこないました。ドラム缶の竹に子どもクラブ代表に火をつけてもらい、1年の無病息災を願いました。11時からは、万年青会による“ぜんざい”のふるまいがあり、おいしく頂いた後、子どもたちはゲームであそび楽しいひと時を過ごしました。

参加者は60名と多くの方に来ていただきました。



[加藤田町]

1月5日(水)、神辺町成富歯科様のご厚意により、大木川上流の竹林より竹の伐採から始まり、軽トラックで加藤田町調整池まで運搬しました。

昨年は、コロナ感染拡大のためやむなく中止となり、今年は過去2年間の自粛生活からの解放を願い、従来より1.5倍長いやぐらを作成しました。

本番当日(9日・日)は、昨年より予測されていましたが、コロナウイルス第6波の感染者数の増加が懸念される中、負けじと実施し、小学6年生の年男・年女による火入れ式を行いました。

写真のように過去の「ほんげんぎょう」より勇壮な燃え上がり方に感動しました。

尚、本来なら熱い美味しい豚汁のおもてなしがりましたが、今回は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、餅つき大会でついた杵つき餅と芋を焼いて食べました。

今年こそは、コロナ禍の終息を願うばかりです。

